

みんなの BCL マニュアル 2025 CONTENTS

・開局間近！「あいラジ」代表に聞く	まとめ：捧 克之	2
・国内放送局の現状	捧 克之	4
・民放ラジオ局系列局一覧表	捧 克之	7
・教えて！OMさん！<kazu kobayashi さん>の巻	まとめ：捧 克之	8
・BCL FAQ（よくある質問）	秋葉原BCLクラブ	12
・BCLこれだけは知っておこう～BCL用語集	捧 克之	18
・国内民放中波局受信ガイド☆聞こえなくなる前に	きゅーむ/捧 克之	21
・ラジオが好きだ！～私のラジオ受信歴～	捧 克之	68
・海外日本語放送ガイド	植村昭男/佐藤弘敏	71
・秋葉原BCLクラブからのお知らせ	秋葉原BCLクラブ	144
・あとがき	捧 克之	145

・「みんなの周波数リスト 2025」は時期をずらしての発行となります。その際、今回掲載出来なかった記事も掲載しますのでよろしくお願いします。

表紙写真説明：「あいラジ」のスタッフの方々。画像提供：あげおFM

裏表紙写真説明：NHKのテストパターンです。画像提供：きゅーむ

＊注・・・日本語放送スケジュールは記事の執筆時から変更となっている場合がございますので、最新版を参照してください。なお、今回掲載されているのは海外日本語放送全局ではございません。ご了承ください。また「みんなのBCLマニュアル」にこの形式で日本語放送を掲載するのは今回が最後となります。

禁無断転載 (C) Copyright by Akihabara BCL Club

開局間近！「あいラジ」代表に聞く

2025 年春に埼玉の上尾市と伊奈町に地域密着型のコミュニティFM局「あいラジ」が開局する。

開局準備で忙しい中、代表を務める森麻衣さんに色々聞いてみた。

0・簡単に代表ご自身の自己紹介（経歴等含め）をお願いします。

森 麻衣（もり まい）

埼玉県上尾市在住の26歳

上尾市内の幼稚園～高校で育ってきました。

2016年4月 武蔵野銀行へ入行

2024年6月 武蔵野銀行を退職、あげおエフエム（株）代表へ就任



代表の森麻衣さん（この記事内すべての写真提供：あげおエフエム）

1・今回、ラジオ局を作ろう（代表になろうと思った）と思ったきっかけを教えてください。

→地元でラジオ局ができるということをSNSで知って、2020年の活動開始の初期から駅でのパンフレット配りや説明会の運営補佐などを行うボランティアで活動してきました。いよいよ本格的に動き出すタイミングで専従者が必要になり、異業種ではありましたが地元で恩返しできるチャンスだと思ったこと、周りの方々の応援の声に背中を押されて代表になる決意を固めました。

2・コミュニティFM局を作るにあたっては、色々なプロセスがあると思いますがどの段階が一番大変でしたか？

→今も本当に大変です！機材など分からないながらも周りの協力も得ながら急ピッチで進めてい

ます。免許交付に際して申請書の提出は一番苦労したところです。

申請書を提出しても修正があったりして担当者とは何往復やりとりをしたんだろう？もう覚えてないくらいやりとりをしました。

出資やスポンサー集めも苦労しています。地元のラジオ局だからこそ、市や町の企業さんにご協力いただければと思い日々営業活動をしています。

3・予備免許が付与され、周波数が決まったときのお気持ちは？

→2020年から活動をしてきて、ここを1個目のゴールだと思ってきたのでひたすらに嬉しかったです。ここからが大変、ようやくスタートですねと関東総合通信局のご担当者様からお声かけしてもらいました。本当にその通りだなと思うと同時に、放送局としてようやく認めてもらえると感じました。周波数については、全くの想定外！（笑）私たちの街のラジオは89.1MHz なんだとじわじわ実感が湧いてきました。

4・私（捧）が予備免許の周波数を知ったとき初めに思ったのは「え？その周波数？Eスポ大丈夫か？」でしたが、Eスポの影響は思い浮かびましたか？

→お恥ずかしながら、電波についての知識に少し乏しく、、二陸特の勉強や周波数を調べていくうちにEスポの影響があるのではないかということに繋がって、大丈夫かなと心配になりました。アマチュア無線などに詳しい方には必ず心配される部分もありますが、今は大きい影響がないことを祈っています。

5・あいラジでは24時間放送を予定していますか？また、生放送の比率はいかがでしょうか。

→将来的には、24時間放送を行なえたらいいなと思っていますが、現状は早朝（5時）～深夜（25時）までの放送を予定しています。

また、生放送の比率ですが基本的には生放送でお届けできたらと思っています。

6・地震などの災害時にこそ地域密着型のコミュニティ局が活躍すると思いますが今のところ考えている災害対策を教えてください。

→災害時の情報発信はコミュニティFMの役目だと思っているので、非常時の体制を構築して行

教えて！OMさん！

<Kazu Kobayashi さん>の巻

前回好評でしたので2回目です。OMのお話しをヒントとして、これからのBCLライフに生かしていただければ幸いです。

2回目にご登場のOMは、長野県にお住まいのKazu Kobayashi さん。その活躍は皆さんご存知の通り、開局ハンターです。



さて、長野に向かったのは2024年7月上旬。滅多に電車は乗らないのだからと、長野新幹線（今は北陸新幹線か）のグランクラスで佐久平へ。余談ですが帰りは普通の？グリーン車で帰って来ましたがグランクラスと普通のグリーン車との違いがよく分かりません（笑）

そして迎えに来て頂きご自宅にお邪魔しました。前回の郷原さんのときと同じく、まず驚いたのは設置されたそのアンテナ。

教訓：やはりアンテナは重要です。



一部のケーブルは穴を開けずに忍者ケーブルで上手に処理しています。

BCL これだけは知っておこう

新旧問わず「BCL マニュアル」と呼ばれるのは何冊か出ていますので詳しく知りたい方（特にハード面）はそちらをご覧ください、「みんなのBCL マニュアル」ではまた違った視点で行きたいと思います。

前置きはさておき、ここでは最低限知っておきたいことを書きます。ご注意頂きたいのですが、本当に大雑把に書きますので、興味を持たれまして詳しく知りたいと思った方は専門書等で勉強して頂けますようお願いいたします。

また、リクエスト等あれば受付けますのでアンケートのフォームでご連絡ください。（お寄せ頂いたリクエスト全てにお答えすることは出来かねますのでご了承ください）

☆BCLとは？

Broadcast Listenerの略称です。文字通り「放送を聴く人」か「聴くこと」を指します。聴く対象は英語などの海外の放送だけではなくではありません。日本国内でも問題ありません。難しく考える必要はありません。

肩の力を抜いて気楽に行きましょう。

☆何が必要か

最近あまり見かけなくなった、何十万円もする立派な通信機型の受信機でももちろん結構ですが、それが無いと出来ないというわけではありません。千円台で買えるポケットラジオでも全然問題ありません。本格的に信号の弱い局を聴くとかで無い限りは、初めから立派な通信機型から入る方もいらっしゃると思いますが、まずは手元にあるラジオで聴いてみてください。聴いているうちに段々「こういう機能があればいいのに」とか思い始めて他の機種が欲しくなることと思います。

その時が買い時です（笑）。最近電気屋さんに行ってもあまり充実していないので無線機ショップに行くか、フェイスブックのグループや検索エンジンで調べてみてください。

☆電波の特性、特徴

これは詳しく書くと、きりが無いというか誌面が足りないので専門的なことは他誌に譲り、ここでは大雑把に説明したいと思います（というのは不親切なので当マニュアルの次号以降でより詳しいことを書きますので）

まずはBCLの入門編にぴったりの今回のマニュアルでも中心に取り上げた、中波放送について。

・中波の電波は、昼間より夜に遠くまで届く。

中波の電波は昼間はサービスエリア内に地表を伝わって届きますが、上空に飛んでいった電波は電離層に吸収され、消滅してしまいます。

ところが夜間になると吸収する電離層が消滅して、別の電離層に反射して遠方まで届きます。これが、夜間になると遠方まで届く理由です。

・FMの電波は見通し距離に届く

基本的に電波は周波数が高くなると光に近い性質になり、直進性が高くなります。ですので基本的に届くのは見通し内（山岳回折などもあります）が別の機会に）となります。これに加え、夏などになるとスプラディックE層（通称「Eスポ」）が発生すると普段は聞こえないとんでもない遠距離の局が聞けたりします。

☆UTCとは？ JSTとは？

・UTC＝協定世界時：Coordinated Universal Time

・JST＝日本標準時：Japan Standard Time

UTCは「Universal time coordinated」の略とも言われています。良く知りませんが大人の事情があるみたいです。

似たような言葉に「GMT」がありますが、これはグリニッジ標準時「Greenwich Mean Time」の略です。厳密に言うとUTCと違うものですが、ほぼ同じ物と考えてOKです。興味のある方は調べてみてください。GMTはグリニッジ天文台、UTCはセシウム原子の振動数がどうの、と出てくると思います。

時刻を具体的に書くと、

UTC 0000はJST 0900です。つまりJST マイナス9時間がUTCです。

国内民放中波局受信ガイド

☆聞こえなくなる前に聞いておこう

2025

国内民放中波局受信ガイド 目次

☆HBC ラジオ	24
☆STV ラジオ	25
R A B 青森放送	26
◎IBC 岩手放送	27
t b c 東北放送	28
☆A B S 秋田放送	29
Y B C R A D I O	30
RFC ラジオ福島	31
◎LuckyFM	32
CRT 栃木放送	33
T B S ラジオ	34
文化放送	34
ニッポン放送	35
アール・エフ・ラジオ日本	35
◎B S N ラジオ	36
K N B ラジオ	37
◎M R O ラジオ	38
◎F B C ラジオ	39
Y B S ラジオ	40
S B C ラジオ	41
ぎふチャン	42
S B S ラジオ	43
C B C ラジオ	44
◎東海ラジオ	45
K B S 京都	46
A B C ラジオ	47
M B S ラジオ	47
★ラジオ大阪	48
ラジオ関西	49
★和歌山放送	50

B S S ラジオ	51
R S K ラジオ	52
R C C ラジオ	53
◎K R Y 山口放送	54
J R T 四国放送	55
R N C 西日本放送	56
◎F n a m 南海放送	57
R K C 高知放送	58
◎R K B ラジオ	58
◎K B C ラジオ	59
◎N B C ラジオ	60
◎R K K ラジオ	61
O B S ラジオ	62
m r t ラジオ	63
◎M B C ラジオ	64
R B C i ラジオ	65
ラジオ沖縄	66

★・・・AM ステレオ放送実施局

☆・・・FM 補完中継局の親局化構
想への不参加表明局

◎・・・2024 年 2 月～2025 年 1 月
31 日まで AM 放送運用休止を予定し
ている局（なお、全局とも 2026 年 9
月 30 日まで休止が延長された）

周波数の単位は国際単位系（SI）の
「SI 接頭語」に基づいて以下の表記
で統一して記述しています。

・メガヘルツ＝MHz

・キロヘルツ＝kHz

執筆者

きゅーむ（受信の手引き）

捧 克之（局データ）

海外日本語放送ガイド

2024 年 11 月現在, 時間 JST

植村 昭男



KBS ワールドラジオ

- 放送時間と周波数
1700～1800 : 6155kHz
1800～1900 : 6155kHz (再放送)
2000～2100 : 1170kHz (再放送)
1000～1100 : 11810kHz (再放送)
1100～1200 : 11810kHz (再放送)
- 受信状態
短波、中波とも良好に受信できる
- お便りの宛先
大韓民国 07235 Seoul 特別市永登浦区汝矣公園路 13
KBS 国際放送局 日本語班

E-mail: japanese@kbs.co.kr (日本語対応)
*印刷版 QSL は郵送、E-mail とも「QSL 希望」記載
した受信報告に限り、年一回のみ発行
E-QSL は局サイトの受信報告フォームから取得可能

TEL : +82-2-781-3870
FAX : +82-2-781-3695
- 局ホームページ
<http://world.kbs.co.kr/service/index.htm?lang=j>
*ストリーミング、オンデマンド放送あり





モンゴルの声

- 放送時間と周波数 1930～2000 : 12085kHz
2200～2230 : 12015kHz (再放送)
- 受信状態 まずまずの状態を受信できるが、冬期は不安定な受信状態
- お便りの宛先 Voice of Mongolia, Japanese Section
C.P.O.Box 365, Ulaanbaatar 13, Mongolia
*郵送での受信報告には印刷版 QSL の返信、IRC1 枚同封

E-mail : mnb_vom@yahoo.com (日本語対応)
*E-mail での受信報告には E-QSL の返信

TEL : +976-11-32-8978
- 局ホームページ <http://www.vom.mn/ja> *オンデマンド放送あり
- 略史 1964 年 9 月 1 日 開局
1989 年 1 月 20 日 日本語放送開始
1997 年 1 月 1 日 ラジオウランバートルから
 モンゴルの声に改称-



秋葉原BCLクラブからのご案内です。

秋葉原BCLクラブではオンライン・ミーティングの参加者を募集しています。



名称： エア秋葉原
日時： 毎月第3土曜日
20:00～22:00 2時間制

プログラム：自己紹介と近況報告、情報発表とディスカッション、など。22:00以降もお時間のございます方はフリートークでお楽しみいただけます。

PC やスマホで日本全国、全世界から秋葉原ミーティングにご参加いただけます。そしてパワーポイントやエクセルでのプレゼン資料や画像、音声、動画などを参加者全員で共有することができます。み

なさんのBCL活動のご発表にご活用いただければ幸いです。参加費は無料です。

初めての方も歓迎、初級者大歓迎、どなたでもご参加いただけます。(秋葉原BCLクラブ非会員の方も参加いただけます。)

事前申し込み制となりますので前日までに以下の「ミーティング参加申込みフォーム」にてご連絡ください。折り返しWeb会議室への入室に必要なインフォメーションをお知らせします。

ミーティング参加申込みフォーム：<https://www.abc50s.net/meeting.html>

みなさまのご参加を心よりお待ちしております。

秋葉原BCLクラブでは新入会員を募集しています。

団体名： 秋葉原BCLクラブ

略称： ABC (Akihabara BCL Club)

設立： 2016年6月

会員数： 272名 (2025年1月末現在)

活動： エア秋葉原(オンラインミーティング)の開催 (毎月)

情報誌「ABC50's」の発行(年2回発行)

交流誌「あーゆーぼーわん」の発行(年2回発行)

「みんなのBCLマニュアル」の発行(年1回発行)→隔年に移行予定

Facebookグループの運営

Webサイトの運営

入会金： 無料

年会費： 無料

どなたでも入会できます。電波に国境はありませんので国内だけでなく海外からの入会も歓迎します。入会をご希望の方は「入会お申込みフォーム」にてご連絡ください。「電子会員証」をメールにて送付いたします。なお、お寄せいただいた個人情報は会員管理及び連絡以外の目的では利用いたしません。(会員名簿の発行も行っておりません。)

秋葉原BCLクラブ入会お申込みフォーム：<https://www.abc50s.net/mail/join/>

みなさまのご入会を心よりお待ちしております。